

# 令和元年度(2019年度)における 全道的な鉄道利用促進の取組について



みんなで乗れば、  
未来が変わる。

考えよう。行動しよう。公共交通の未来。

令和元年(2019年)8月  
北海道鉄道活性化協議会

# 1 北海道鉄道活性化協議会の事業展開(イメージ)

持続的な鉄道網の確立に向けた「道民運動」をオール北海道で展開するため、平成30年12月に設立。

- 会長：北海道
- 副会長：市長会・町村会・道経連・道商連・経済同友会
- 監事：観光振興機構・商工会連合会
- 会員：農協中央会・ホクレン・漁協・森林組合連合会・北海道医師会・私立中高協会・JR北海道 全15団体

平成30年度

令和元～2年度

令和3年度

JRへの監督命令

第1期集中改革期間

法改正

第2期

道民運動  
の  
普及提唱

公共交通の利用促進に向けた道民運動の展開

「北海道公共交通利用促進運動」の展開  
(企業・団体・行政機関等に対し、各々の創意による利用促進の呼びかけ)



みんなで乗れば、  
未来が変わる。  
みんなで乗れば、未来が変わる。

震災からの利用回復

震災からの  
復興をPRする  
「特別な観光列車」の  
運行

外国人向け  
レールパスの  
利用回復に向けた  
キャンペーン

LCCと連携した  
フリーパスの  
若者向け利用拡大  
キャンペーン

道民の鉄道利用拡大

夏季及び秋季における家族レジャー利用の拡大

冬季における商用・観光利用の拡大(出張・帰省など)

道外、海外観光客の鉄道利用拡大

インバウンド等の利用拡大に向けた魅力強化・情報発信

北海道型観光鉄道ネットワーク形成に向けた支援・検討

本道の鉄道網の重要性に関する国民的理解、応援機運の醸成

機運醸成及び情報発信(今後の議論進展を踏まえ、適宜実施)

公共交通の利用促進に向けた  
道民キックオフフォーラムの開催

令和三年度以降の取組については、  
法改正の状況等を踏まえ、今後検討

## 2 令和元年度の事業構成

### I 公共交通の利用促進に向けた道民運動の展開



みんなで乗れば、  
未来が変わる。  
考えよう、行動しよう、公共交通の未来。

#### ① 『北海道公共交通利用促進運動』の展開

- ・ 運動スローガン（「みんなで乗れば、未来が変わる。」）の普及
- ・ 参加企業、団体の募集（ノーカーデーなど）、意欲的な取組の紹介、表彰 など

### II 鉄道利用者の拡大（線別アクションプランの取組とも連携）

道民の利用拡大

#### ② 夏季及び秋季における家族・レジャーの利用拡大

- ・ 夏休みの利用に向けた子ども向けキックオフイベントの開催
- ・ JR北海道の利用に使えるクーポン付き雑誌の発行
- ・ 車窓からの風景や鉄道旅の楽しさを発信するSNS体験フォトコンテスト
- ・ 子ども向け鉄道旅体験会 など

#### ③ 冬季におけるビジネス・観光利用の拡大

- ・ 出張、帰省、道内旅行の鉄道利用の呼びかけ
- ・ 沿線の魅力や観光情報などを掲載したフリーペーパー（WEB版を含む）の作成 など

#### ④ インバウンド等の利用拡大に向けた魅力強化・情報発信

- ・ WEBやSNSを活用した情報発信
- ・ 現地旅行エージェントと連携した周遊型切符（北海道レールパス）の販売促進 など

#### ⑤ 北海道型観光鉄道ネットワーク形成に向けた支援・検討

- ・ 地域の特性を活かした「地域密着型」の観光列車運行に向けた検討・支援
- ・ 線区別の観光利用促進に向けたサービス水準、課題解決策の検討・提案 など

道外、海外観光客  
の利用拡大

### III 本道の鉄道網の重要性に関する国民的理解、応援機運の醸成

#### ⑥ 機運醸成及び情報発信

道  
2千8百万円

市長会・町村会  
1千2百万円

年間4千万円の事業規模により展開